

7月17日 若狭富士 「青葉山」 木田 修司

山名	若狭富士 「青葉山」	山行名	個人山行			
ルート	松尾寺 → 高野登山口 → 展望台 → 東峰 → 西峰 → 松尾寺					
山行日	7月17日 (月・祝)	天候	晴れ			
参加者	リーダー：木田 男性：佐々木、吉川	サブリーダー：高橋 女性：蒲田	合計：5名			
ルート概略 	コースタイム					
	地名		時：分	地名		時：分
	松尾寺	集		西峰	着	13：02
		発	8：50		発	13：32
	高野登山口	着	9：32	松尾寺	着	14：38
		発	9：33		発	
展望台	着	11：05		着		
	発	11：25		発		
東峰	着	12：06		着		
	発	12：25		発		
2018年市民秋山登山と同じように、まず海釣公園へ。その整った姿から若狭富士と呼ばれる「青葉山」を遠望・撮影後に青葉山ハーバルビレッジを通過し、下山予定の松尾寺（西国霊場第29番札所）へ向かう。下山後の一般道路通行を避けるためウォーミングアップを兼ねて高野登山口からの入山とする。本年度入会のYさんの脚力が不明な部分もあることから、ゆっくりしたペースを意識して進んだが、途中から足が攣り出し多くの休憩が必要となった。展望台からは若狭湾、海釣公園、高浜の海岸線を眺望しながら早い昼食をとった。「馬の背」を通過し本日の最高点東峰（693m）に到着。高低差が1mの西峰（692m）までは、痩せ尾根個所にロープ、梯子、鎖が連続し、途中には大師洞の岩室の中を通過するなど変化に富んだコースであった。西峰の小屋で休息する男性陣と対照的に、女性陣は疲れも見せず社の後ろの大岩へよじ登り若狭湾国定公園のパノラマを堪能していた。下山前半は木の根が輻輳する急坂で、疲れの出る時間帯でもあり足場を慎重に探しながら下山した。						
6時間00分 7.2km 上り691m 下り691m						
ヒヤリハットなし						



若狭富士「青葉山」



尾根筋の梯子・鎖場

